

令和6年度ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

令和7年4月10日

団体所在地 広島県安芸郡熊野町中溝4-19-4
団体の名称 学校法人猪野学園 認定こども園聖徳幼稚園
職・氏名 園長 猪野一乗
(施設名 認定こども園聖徳幼稚園)

1 活動報告

【4月～6月】(春季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・水あそび・野菜の苗植え・虫探し
- ・色水あそび・玉ねぎ掘り・屋外絵の具遊び
- ・花の種植え・田植え・泥リンピック

【7月～9月】(夏季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・朝顔の種あつめ・ジャガイモ植え
- ・お月見団子作り・稲刈り
- ・夏野菜の栽培、収穫・水あそび
- ・野菜スタンプ

【10月～12月】(秋季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・秋見つけ・虫探し
- ・パンジー、ビオラの苗植え・干し芋
- ・焼き芋・蕁あそび・田んぼあそび
- ・さつまいも掘り・玉ねぎの苗植え

【1月～3月】(冬季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・蕁あそび・たき火・餅つき・雪遊び
- ・氷あそび・どんぐり、松ぼっくり拾い
- ・散歩・凧あげ・さつまいも餅作り

活動報告（詳細）

1シーズンにつき最も印象的だった活動のエピソード1つご記入してください。

エピソードは、活動プロセス、保育者の関わり、子どもの育ちの見取りを端的にお願いします。

写真は基本1枚です。

【4月～6月】

(写真)



(エピソード記述)

・泥リンピック

前日に田んぼへ下見に行き、幼稚園にいない生き物の姿を見たり、田んぼの水を触ったりして翌日に向けて気持ちを高めた。

泥だらけになり遊ぶ子供もいれば、田んぼ周辺で遊んでいる子どももいる。

最初は入らなかった子供も、友だちが遊ぶ姿を見て、勇気を出して入っていた。

泥の触り心地や、水の冷たさ、泥の中での歩きのくささを知ることができた。

汚れてもいい服での登園をお願いしていたので、汚れを気にすることなく全力で楽しむことができた。

田んぼの周辺の苔の触り心地を楽しんだ

【7月～9月】

(写真)



(エピソード記述)

・ピーマンクッキング

夏休み中にピーマンができていることに気が付いた子供たちが、保育者と一緒にピーマンを収穫する。

当日の朝にピーマンで料理をすることを子どもたちに伝える。

子ども達とピーマンを洗う、種を出す、細かくちぎることを一緒にした。

ピーマンが緑色だけでなく、赤色や黄色があることに気づいた。

ピーマンが苦手な子、食べたことがない子も食べていた。

ピーマンが好きな子は何度もおかわりをしていた。その様子を保護者に伝えると、驚いたりレシピを聞いたたりしていた。

【10月～12月】

(写真)



(エピソード記述)

・藁あそび

年長組の子が稲刈り脱穀をした後の藁を使って遊んでもいいかと聞いてきた。

サッカーゴールの上に藁を乗せた基地から、木に竹を組み、藁を乗せた基地に変化した。

藁を一か所に集めて、トランポリンにしてジャンプしていた。

暖かい日は藁の上に寝転がって日向ぼっこしたり、裸足になって藁の感触を楽しんでいた。

藁があったので転んでも怪我をしにくくなった。

木の椅子の滑り台をすべる時にお尻の下に敷いて滑るとすごく滑ることに子ども達が気づき、遊びが発展した。

椅子の下に藁を置いたら落ちてほしくないことに子ども達が気がついて、集めて置いていた。

【1月～3月】

(写真)



(エピソード記述)

・たき火（11月～3月まで日常的にしている）

たき火をするときは必ず一人保育者が近くにいるようにした。

今年度初めてたき火をした時には、全員でたき火で気をつけることを確認した。

たき火を始めた当初は、火の珍しさや暖かいことに喜んでいる様子だった。

慣れてくると、火を起こすときに火をつけてもいいか聞いてきたり、火が小さくなっていることに気がついて、藁や枝を入れてもいいか聞いたりしていた。

3月の初めころには、寒くて外に出たくないと言っていた子供たちも、たき火があるから外に行こうとしたり、外で遊んでいる途中で寒くなってきたら、たき火で温まったりしていた。

最終的には、火との距離感が分かってきていた。

2 その他（自然体験活動の実施における今年度のプロセス）※記入必須

- ・ 職員の資質向上について

（例）こども環境管理士を担当保育士が取得（12月）

今年度も「自然保育」に関することに取り組むチームを編成（3月）

自然体験活動アドバイザーの菊間かおるさんに来ていただき、自然遊びを楽しんだ

職員も研修を受けた

- ・ 地域との関わりについて

（例）専門知識のある地域の方に園庭のぶどうの木の選定や野菜づくりを月一回交流（毎月）

田植え機や稲刈り機や脱穀機などを地域の方にお借りした

- ・ 保護者との関わりについて

（例）果物や野菜を保護者と一緒に収穫（毎月）

汚れてもいい格好の用意や汚れたものをそのまま持って帰ることにご理解いただいた

草抜き、芋ほり、餅つきを融資でお手伝いいただいた

- ・ その他

*より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページやSNSのURLをご記入ください。

URL	インスタグラム	https://x.gd/LymJH
	ホームページ	https://www.inogakuen-seitoku.com/